ときわぎ国領保育園

保育日記★

4・5月号

平成 27 年５月より、ページをリニューアルしました！「保育日記★」を隔月で更新していきます。
今まで色々な情報を「ときわっこ HP 版」でお伝えしてきましたが、もっと、ときわぎ国領保育園の様子をお伝えしたく、リニューアルすることにしました！保育中に出会った子ども達の素敵な姿や、楽しいエピソードなどをお伝えしていきます。

お当番がんばるぞ！

2015.4～　ぞう青組　５歳児クラス

やさし～く、背中をとんとんして年下の子を寝かしつけています。年下の子からとんとんしてほしい！と頼まれることもあります。

年長児クラスに進級して４月からお当番がスタートしました。

お当番とは??

ときわぎ国領保育園は３・４・５歳児が一緒のお部屋で生活します。最年長の５歳児さんになると、曜日ごとに当番を決め、様々なお仕事をするのです。

お当番の仕事は全部で８つ！

- 給食の準備　・食事の挨拶と献立発表　・部屋の雑巾がけ
- 布団敷き　・年下の子の寝かしつけ　・おやつ配り
- 事務所のスタッフへおやつ配膳　・栽培中の野菜へ水やり

たくさんの仕事がありますが、子ども達は「僕は火曜日!!」「私は金曜日！」と毎週自分の当番の日を楽しみにしています。

初めての雑巾がけ

初めは、ぞうきんを絞るのも大変でした。「何回しぼっても水が出てくる～」と言っていましたが、１か月がたった今は「もう水が出てこないよ!!」と力強く絞ることができています。

でも…保育者が仕上げにぞうきんを絞ると、ポタポタ～と水が出てくるのを見ると、子ども達は「まだまだか～」と笑いながら「次はがんばるぞー!!」とやる気満々です。

給食の準備の当番です。
事務所のスタッフに配膳に行くときは、いつもより少し緊張している子ども達です。

給食の後の床は汚れがたくさん！
やる気満々で頑張っている姿がとても素敵です★

雑巾がけは、初めは何回も滑って転び「疲れた～」という子もいましたが、今ではみんなスイスイ雑巾がけをすることができています！
年下の子は「いいな～」「やりたいな」と憧れている様子♫
雑巾がけを終え雑巾が汚れているのを見て「こんなに汚れがとれた!!」「部屋がきれいになったね！」と自分たちで掃除をする楽しさ、気持ちよさを味わっています。

記事：川口

一年生がやってきた！

2015.4.6　ぞう組　3～5 歳児クラス

ランドセルの中を見せてくれたり…
卒園から１週間なのに、何か成長した様子に感じます！

今日は、３月に卒園した新一年生がやってくる！朝からぞう組では「何時に来るのかな？」「久しぶりに会えるね」と所々で声が上がっていて、楽しみにしていました。

ランドセルを背負っている姿を見た子ども達は目をキラキラさせて「かっこいい～」「かわいい」と口々につぶやいていました。
質問タイムでは「ランドセルの中に何が入っている？」「先生の名前は？」「何階建て？」など、いろいろ質問が出て、みんな興味津々！新一年生はいろいろな質問に答えてくれました。

一年生はこの後、みんなでカードゲームなどをして、１週間ぶりの友達との再会に大はしゃぎしました！

記事：八幡

１対１でわらべうた

2015.4.13　ひよこ組　０歳児クラス

４月に入園したての０歳クラスの子たち。４月当初はクラスの中は泣き声が絶えず飛びかう様子でしたが、数日たつとまだまだ緊張はあるものの、少しずつ離乳食も食べ、お昼寝もできるようになってきます。

♫おちょうずおちょうず
おちょうず　おちょうず
ねんねつぼ　ねんねつぼ
かいぐり　かいぐり　かいぐりこ
おつむ　てん　てん
あわわわ～

たっぷり食べて、たっぷり寝たＳくん。甘えたさで泣いていました。私の膝の上に向き合う形で乗せて「おちょうず　おちょうず」を歌うとＳくんは、はじめて聞くであろうわらべうたを、私の口元をじっと見つめ、最後までじっと聞き入って、歌い終えると、ゆっくり笑顔に…。「もう一度うたって」というように私の目を見つめるので、何度も何度も歌いました。そのうちに、手振りも自分から真似始め、口元に手を当てて「あわわわ～」とすると、Ｓくんも自分の口元に手を当てて笑顔になったのです。

わらべうたの心地良さを感じあえた瞬間でした。

記事：石井

「おとなのしごと！」

2015.4.14　りす組　１歳児クラス

りす組のおままごとの様子です
おいしそうに、食べたり飲んだり♫

一番小さなひよこ組から進級して、りす組になり手の届く部屋の電気のスイッチをON/OFFするのが楽しく遊んでいる子ども達。
進級すぐから保育者が「大人のする仕事だから見ていてね」「しないでね」と繰り返し伝えてきました。

この日Ｋちゃんは、おままごとで遊んでいました。するとお友達がスイッチをパチンとOFF。部屋が暗くなったのに気付いたＫちゃんは、タタタタッとスイッチの所へ行き、スイッチを押して遊んでいたお友達に向かって、

「おとなっ！」（おとながやるの！）

と言って自らスイッチをONにし、友達を叩いたり責めたりすることなく、また自分の遊びに戻っていきました。

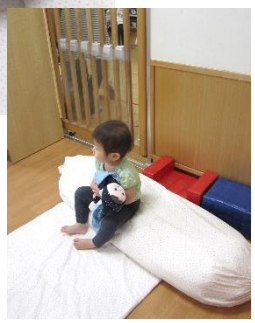
正義感からくる行為で、保育者は一瞬、Ｋちゃんはお友達を叩くのか、押すか、責めるのか?!と予測しましたが、Ｋちゃんは自分の想いを言葉で伝え、その言葉の意味と好意もきちんと伴っていたんですね。

少しずつ思いを言葉にできることで、大人や友達とやり取りもしやすくなっている姿を感じた場面でした。

記事：石井

てるてる坊主をねんね

2015.4.17　りす組　１歳児クラス



♫このこどこのこ
このこ
どこのこ
かっちんこ

Ｍちゃんがでるてる坊主を両手に２つ持ち、私に差し出してきた。一つのてるてる坊主をもらって、赤ちゃんを抱くようにして抱え「このこどこのこ」を歌うと、Ｍちゃんも持っていたてるてる坊主を抱いて体を左右に揺らし、そのうち自分でてるてる坊主をハンカチでくるっと包み、高い声で「は～～あ～～」と歌いだした。

私が部屋の隅に人形用の敷布団・掛布団を置くと、そこにてるてる坊主をそっと置いて、トントンと優しくたたいて「は～～あ～～」と高い声で歌いだしのです。

大人の真似をして、いつも自分が歌ってもらいる子守唄を、てるてる坊主に歌って寝かしつけの見立て遊びをしたのです。

進級してりす組（１歳児クラス）になり、大人の行っている行為をよく見て、真似遊びをできる力がついてきていると感じる場面でした。

記事：石井

野菜の苗を育てよう！

2015.4.23　ぞう青組　５歳児クラス

元気の良い苗を選びます。
茎の太いのを選ぼうと真剣！
これはトマトの苗

毎年、最年長の５歳児が代表して夏野菜の苗を買いに行っています。

ずっと野菜の苗の買い物にあこがれていた５歳児青組さん。当日は朝から「早く行きたい!!」とうずうず！

育てる野菜の種類は、子どもたち同士で話し合い決定しています。選ばれた野菜の中には、苦手な野菜が含まれている子もいましたが「自分で育てればおいしいかな？！」と期待している様子です。

おおきくなれ～おおきくな～れ～
これはナスの苗

苗選びでは、みんな真剣！茎の太い苗を選びました。
植えるときは「おおきくなれ～」と呪文のように口ずさみながら植えていました。

今は、野菜の成長を楽しみにしながら、毎日水やりを欠かさず行っています！

記事：川口

自分から遊び始めました

2015.5.8　ひよこ組　０歳児クラス

始めは、泣き声ばかり…きっと不安だらけだったのでしょう。私たちスタッフも信頼を得ようと必死で頑張ります！そんな中、ふと子どもと通じ合えたとき、私たちはとても嬉しくなります。

４月当初は、保育園の生活に慣れず、泣き声ばかりが響き渡っていた保育室。保育室の玩具にも目もくれず、ミルクも離乳食も食べない子も!!

保育園に慣れていく様子は、その子その子一人ずつ違いがあります。
４月中旬・後半まで玩具には目もくれず泣く子も…、
それでも担任の保育者の顔は覚えてきて、必死に「抱っこしてー!!」と保育者を追いかけてきてくれます。
小さな子の強い思いに負けないよう、私たちも一生懸命に応えます！

保育者との仲を縮め、信頼関係ができていくと共に、今では、徐々に一人でも玩具に手を伸ばして、楽しそうに遊べる姿も見られるようになりました。

記事：林